2019年度 第1回6月北大本番レベル模試 英語 採点基準

*この採点基準では、部分点・別解の判断を要する問題のみ取り上げています。

		英語 配点表	
大問	配点合計	小問	配点
	40	問1	5
		問 2	7
-		問3	5
1		問 4	8
		問 5	5
		問 6	10
	39	問1	8
		問 2	5
2		問3	4
∠		問 4	8
		問 5	4
		問 6	5×2
3	35	A	5
		В	10
		C	20
4	36		3×12

問2

【解答】(7点)

高所得の国々で、食肉とその他の動物性食品の消費が横ばい、または減少している一因。(句読点を含めて40字)

【基準】原則として次の部分に以下の点を配し、誤訳・訳抜けの程度に応じて減点する。

内容	
①高所得の国々で	
②食肉とその他の(乳製品のような)動物性食品の消費が	
*such as dairy はなくても可。	
③横ばい、または減少している一因[原因、理由]	

問4

【解答】(8点)

実際, 肉の味を楽しむためだけに動物を殺すことは, 道徳的に正当化されないと主張する人々がいる。

【基準】原則として次の部分に以下の点を配し、誤訳・訳抜けの程度に応じて減点する。

区分	配点	備考
① In fact,	1点	・「実際」「実のところ」の他に、「つまり、要するに」
① In fact,		なども可。
	2点	・that 以下が argue の目的節になっていることを理
Ocema popula angua that		解できていないものは,一2点。
②some people argue that \sim		・argue は「主張する」「論じる」など,訳が不自然
		でなければ可。
	2点	・slaughter は「屠殺する」の意だが,「殺す」で十
③ slaughtering animals is		分。
morally unjustifiable.		・morally unjustifiable は「道徳的に正当化されない」
		の他に,「道義的に認められない」なども可。
4 solely because people enjoy the	3点	・solely because を slaughter にかけていないものは
taste of meat		-2 点。

問2

【解答】(6点)

今日ほどフェイクニュースが世界中にあふれかえっていることは以前にはなかった。

【基準】原則として次の部分に以下の点を配し、誤訳・訳抜けの程度に応じて減点する。

区分	配点
never before has there been so much fake news around the world	4 点
as there is today.	2 点

問4

【解答】(8点)

この同じ本能がソーシャルメディアで消費される情報に適用されると、事実確認の回数が減る結果になるのだ。

【基準】原則として次の部分に以下の点を配し、誤訳・訳抜けの程度に応じて減点する。

区分	配点
When applied to information consumed on social media,	
this same instinct results in lower fact-checking.	4 点

問1

【解答】(8点)

ホーキングが心配していたのは、大きな小惑星が地球にぶつかるような、確率は低いが、強い衝撃[影響]を与える出来事が起こるのではないかということだった。

【基準】原則として次の部分に以下の点を配し、誤訳・訳抜けの程度に応じて減点する。

区分	配点	備考
① What worried him was \sim	2点	・「彼が心配していたのは」「彼を不安にさせたもの
		は」「彼にとって気がかりだったのは」など。
②so-called low-probability, high	2点	・low-probability と high impact が共に event を修
impact events		飾していることを理解できていないものは -2点 。
	2点	・striking 以下が a large asteroid を修飾しているこ
③a large asteroid striking our		とを理解できていないものは-2点。
planet		・asteroid は「小惑星」「アステロイド」も可。
		・「確率は低いが,強い衝撃[影響]を与える出来事が
4 is the classic example	2点	起こるのではないかということだった」のように文
• Is the classic example	2 M	末をまとめればよい。「~が典型的な例だった」の
		ように訳出していなくても可とする。

問4

【解答】(8点)

私たちはより大きな善―そうでなければ決してよく考なかったかもしれない人々の関心を,科学に向かわせた彼の能力―に注目すべきだ。

【基準】原則として次の部分に以下の点を配し、誤訳・訳抜けの程度に応じて減点する。

区分	配点	備考
①we should focus on a greater	2点	・a greater good は「より大きな善」「大義」なども
good	2 JK	可。
	2点	・his ability to ~以下を a greater good と同格的に
Ohia ahilita ta huing asianaa ta		訳すか,ダッシュを用いて訳す。構造的に不自然な
②his ability to bring science to the attention of \sim		ものは ー2 点 。
the attention of γ		・his ability の直後の to 不定詞は形容詞用法である
		ことを理解できていないものは-2点。
		・who might 〜以下が people を修飾していることを
		理解できていないものは -2点 。
③people who might otherwise		・ <might have+過去分詞="" never="" otherwise="">の「仮</might>
never have given it a second	4点	定法過去完了」を理解できていないもの(otherwise
thought		の訳抜けも含む)は -2点 。
		・give it a second thought の訳が不自然なものは,
		-2 点。

Question A

【解答】(5点)

(According to the author, the main reason why Japanese students study abroad is) to improve (their) targeted (foreign) language skills by living and studying in a country where it is spoken.

【基準】

- a) 「外国語をそれが話されている国で暮らし,勉強することで習得する」という内容が書かれたもの に満点を与える。
- b) スペリングミスは-1点, 文法ミスはすべて-2点とする。

Question B

【解答】(10点)

Although it was very hard for him to study at an American university, he managed to pass all of his classes. In addition, he learned to work with people from different cultural backgrounds by communicating with many foreign students at his university dormitory.

【基準】

- a) ・「アメリカの大学での勉強はとても大変だった」「授業を一つも落とさなかった」「大学寮に住んだ」「多くの外国人留学生と交流できた」「異なった文化的背景を持った人々と共存することを学んだ」という5つの内容を盛り込んだものに満点を与える。
- b) スペリングミスは-1点, 文法ミスはすべて-2点とする。

Question C

【解答例】(20点)

I would choose Australia if I studied abroad. There are three reasons why I believe Australia would be a good choice. First, I want to fluently speak English. Australia's main language is English, so I can practice speaking English daily. Second, I want to make many foreign friends. Australia is the best place for this because it is a multi-cultural country. Third, I want to learn more about Australian nature and wildlife. I would like to see the animals with my own eyes, and experience the beautiful nature that they live in. (92 words)

【基準】

- a) $70\sim100$ 語を明らかに逸脱している答案、本文と完全に一致する sentence が含まれるもの、題意 に沿わないもの(「留学先として、どの国に行きたいか」に対する解答になっていないもの)は $\bf 0$ **点**。
- b) 理由が挙げられていないものは-10点。
- c) 文と文が明らかに論理的につながっていないと判断されるものは、1回につき-3点。
- d) スペリングミスを含め、文法ミスはすべて-1 点とする。ただし、述語動詞がないものや、1 箇所を部分的に訂正しただけでは正しい英文にならないような重大な誤りは-3 点。